

令和5年度

通常総会議案

令和5年5月23日

神奈川県土木施工管理技士会

令和5年度 神奈川県土木施工管理技士会

通常総会次第

1 あ い さ つ

2 来 賓 祝 辞

3 議 事

第1号議案 令和4年度 事業報告について

第2号議案 令和4年度 決算について

第3号議案 令和5年度 事業計画について

第4号議案 令和5年度 予算について

第1号議案 令和4年度 事業報告について

第1 事業報告

1 関係行政機関との意見交換会の開催等について

(1) 各種意見交換会開催に伴う各支部等とのヒアリングの開催

県土整備局等発注機関との意見交換会や県議団等への要望にあたり、会員等からの意見を広く伺うため、また、今後の技士会活動の参考とするため、参与会の協力の元、支部ヒアリングを開催し、本年度は14支部で開催し209名が参加した。

支部	月日	会場	参加者
大和	令和4年5月16日	大和商工会議所	9名
茅ヶ崎	令和4年5月16日	茅ヶ崎建設協同組合ビル	18名
鎌倉	令和4年5月17日	藤沢土木協同組合	10人
県央	令和4年5月20日	厚木商工会議所	46名
海老名	令和4年5月27日	海老名商工会議所	13名
伊勢原	令和4年5月27日	伊勢原市建設業協会	12名
平塚	令和4年5月30日	平塚建設会館	15名
秦野	令和4年6月1日	秦野商工会議所	5名
藤沢	令和4年6月1日	藤沢市建設会館	11名
横須賀	令和4年6月2日	横須賀市生涯学習センター	28名
川崎	令和4年6月2日	川崎建設会館	9名
津久井	令和4年6月3日	津久井支部会議室	11名
小田原	令和4年6月6日	湘南建設会館	14名
足柄	令和4年6月7日	足柄建設会館	8名

(2) 国・県等発注者等への意見・要望の取りまとめ（ヒアリングの主な意見）

支部ヒアリング等からの意見を取りまとめ、第1回運営委員会で報告、第2回運営委員会で要望事項等の精査を行い、県技術管理課との懇談会等への要望事項とした。

(3) 県技術管理課との懇談会

- 日程 11月21日
- 場所 神奈川県建設会館
- 出席者 技術管理課長、技術管理課職員、技士会運営委員、技士会参与会
- 意見・要望事項
- ①入札に関する事項について
 - ア施工時期の平準化の推進等について
 - イ総合評価方式について
- ②週休2日制確保モデル工事について
- ③DXにおける対応について
- ④任意仮設の設計について
- ⑤設計変更における金額の記載について
- ⑥現場における対応について
 - ア工事への着手について
 - イ発生土の処分について

2 研修・講習等

(1) 土木施工管理技術等に関する研修・講習等の実施

① 土木施工管理技術検定試験 受験対策講座

ア 1級土木施工管理技士（一次検定）受験対策講座

- 日 程 6月8日、9日（出題傾向・過去問題）（CPDS各14）
- 場 所 神奈川県建設会館
- 主 催 神奈川県建設業協会・神奈川県土木施工管理技士会・経済調査会
- 参加者 38名
- 講 師 鈴木 正司 氏 徳倉建設㈱ 取締役執行役員 技術本部長

イ 1級土木施工管理技士（二次検定）受験対策講座

a 選択記述対策講座（CPDS7）

- 日 程 9月14日
- 場 所 神奈川県建設会館
- 主 催 神奈川県建設業協会・神奈川県土木施工管理技士会・経済調査会
- 参加者 43名
- 講 師 鈴木 正司 氏 徳倉建設㈱ 取締役執行役員 技術本部長

b 経験記述対策講座

- 日 程 ガイダンス 8月24日
対策講座 9月15日、16日、20日
- 場 所 神奈川県建設会館
- 主 催 神奈川県建設業協会・神奈川県土木施工管理技士会・経済調査会
- 参加者 22名（受講者の希望により対面又はリモートでの開催）
- 講 師 和田 祐二 氏 経済調査会 特任参与

ウ 2級土木施工管理技士（一次検定）受験対策講座

- 日 程 5月14日～15日（土日）
- 場 所 神奈川県建設会館
- 主 催 神奈川県建設業協会・神奈川県土木施工管理技士会・経済調査会
- 参加者 26名（会員17名、工業高校生19名）
- 講 師 鈴木 正司 氏 徳倉建設㈱ 取締役執行役員 技術本部長
- その他 工業高校生は試験受験料を全額助成、講座受講料を無料とした

② 現場代理人スキルアップ講習会（高騰する建設資材価格への対応）

ア 第一部「公共土木工事積算実務と高騰する建設資材価格」（CPDS7）

- 日 程 6月24日
- 場 所 神奈川県建設会館
- 主 催 神奈川県建設業協会・神奈川県土木施工管理技士会・経済調査会
- 参加者 81名
- 講 師 和田 祐二 氏 経済調査会 特任参与
- 内 容
 - ・工事歩掛要覧（土木編・上）の活用方法
 - ・現在の建設資材価格の動向と今後について
 - ・土木工事の積算実務演習

イ 第二部「利益を上げる現場運営（公共土木工事）と高騰する建設資材価格への対応」

(CPDS7)

- 日 程 6月30日
- 場 所 神奈川県建設会館
- 主 催 神奈川県建設業協会・神奈川県土木施工管理技士会・経済調査会
- 参加者 59名
- 講 師 鈴木 正司 氏 徳倉建設㈱ 取締役執行役員 技術本部長
- 内 容
 - ・設計変更に必要なスキルとは
 - ・実行予算の作成手順
 - ・実行予算の管理手順
 - ・設計変更を成功に導く提案スキル
 - ・利益が出るICTとDXの有効な活用方法について
 - ・建設業の経営者として現在の建設資材価格高騰への対応を考える

③ 県発注工事技術管理説明会 (CPDS3)

- 日 程 7月25日
- 場 所 神奈川県建設会館
- 主 催 神奈川県建設業協会・神奈川県土木施工管理技士会
- 後 援 神奈川県県土整備局
- 協 賛 神奈川県建設産業団体連絡協議会
- 参加者 90名 (対面55名・リモート35名)
- 講 師 県経理課、技術管理課、砂防課 担当職員
- 内 容
 - ・県土整備局標準現場説明書について
 - ・令和4年度土木工事標準積算基準書等の改定について
 - ・最低制限価格率算定式の改訂 (R4.7月) について
 - ・情報共有システム (ASP方式) 及び「建設現場の遠隔臨場」の試行について
 - ・工事現場における安全管理の徹底について
 - ・神奈川県土木工事施工管理基準書の改正について
 - ・県土整備局標準現場説明書について
 - ・週休2日制確保モデル工事の見直し (R4.4月) について
 - ・建設発生土の有効利用・適正処理について
 - ・建設副産物実態調査について
 - ・分別・解体工事に係る建設リサイクル法の手続きについて
 - ・神奈川県土砂の適正処理に関する条例の仕組み
 - ・その他 (ASP 及び遠隔臨場ベンダー企業からの説明、建退共本部からの制度説明)

④ 会計検査の指摘事例から学ぶ設計・施工不良の改善策 講習会 (CPDS5)

- 日 程 10月19日
- 場 所 神奈川県建設会館
- 主 催 神奈川県建設業協会・神奈川県土木施工管理技士会・経済調査会
- 参加者 23名
- 講 師 芳賀 昭彦 氏 経済調査会 技術顧問・参与
- 内 容
 - ・工事関係の主な最新指摘事例の解説及びその改善策
～設計・積算・施工の事例を中心に～
 - ・工事検査の着眼点 (工事検査に対する会計検査院の考え方)

⑤ ICT活用工事 (舗装修繕工) に向けた説明会 (CPDS3)

- 日 程 1月27日
- 場 所 神奈川県建設会館
- 主 催 神奈川県建設業協会・神奈川県土木施工管理技士会
- 協 力 神奈川県県土整備局
- 協 賛 (株)アクティオ
- 参加者 74名 (対面31名・リモート43名)
- 講 師 神奈川県県土整備局技術管理課 枝 GL、北山副技幹、(株)アクティオ職員
- 内 容
 - ・ICT活用工事 (舗装修繕工) について
 - ・i-construction について

(2) その他説明会等

① 関東地方整備局の入札・契約、総合評価の実施方針等に関する説明会 (CPDS2)

- 日 程 6月21日
- 場 所 神奈川県建設会館
- 主 催 神奈川県建設業協会・神奈川県建設産業団体連絡協議会・
神奈川県土木施工管理技士会
- 協 力 関東地方整備局
- 参加者 41名
- 内 容
 - ・令和4年度入札・契約、総合評価の実施方針等について
 - ・営繕工事における各種取り組みについて
 - ・i-Construction (ICT施工、新技術活用) の取り組みについて
 - ・円滑な施工確保に向けた各種取り組みについて工事歩掛要覧 (土木編・上) の活用方法

(3) JCMセミナーの開催

① JCMセミナー

ア 事例から学ぶ「現場の失敗」のしくみ (CPDS4)

- 日 程 6月22日
- 場 所 神奈川県建設会館
- 共 済 神奈川県土木施工管理技士会、全国土木施工管理技士会
- 出席者 28名
- 内 容

代表的な失敗事例を詳細に分析又、講師の経験から現場で起こりうる失敗の仕組みを説明し、「苦い失敗」を繰り返させないための講義

- 講 師 堺 逸郎 氏 ケイヨーエンジニアリング事務所 代表

イ 土木工事現場のための ～基礎から学ぶ安全衛生管理～ (CPDS4)

- 日 程 6月28日
- 場 所 神奈川県建設会館
- 共 済 神奈川県土木施工管理技士会、全国土木施工管理技士会
- 出席者 28名
- 内 容

安心な職場環境ために必要な「労働安全衛生法令」「工種毎の安全対策」および「災害事例」を分かり易く説明

- 講 師 三木 充 氏 三木労働安全・技術コンサルタント事務所 所長

ウ よいコンクリートの構築と延命化技術 (CPDS4)

- 日 程 7月12日
- 場 所 神奈川県建設会館
- 共 済 神奈川県土木施工管理技士会、全国土木施工管理技士会
- 出席者 27名
- 内 容

コンクリート工事で高い評価を得るための技術やコンクリート構造物の健康寿命を延ばす技術について学ぶ

- 講 師 十河 茂幸 氏 近未来コンクリート研究会 代表

3 現場見学会

圏央道「横浜環状南線」建設工事 (CPDS2)

- 日 程 10月26日
- 場 所 横浜環状南線 工事現場
- ・公田笠間トンネル
- ・公田 IC (車窓から)
- ・釜利谷庄戸トンネル
- 出席者 19名

—上記講習等受講に伴う取得ユニット可能数 CPDS62 ユニット—

4 表彰事業

(1) 技術者表彰

表彰規程に基づき特に優れている技術者を参与会、運営委員会で選考、会長が決定した。

① 令和3年度「技術者表彰」表彰式の開催

- ・日 程 4月26日
- ・場 所 神奈川県建設会館

ア 「技術者表彰」受賞者

- 「最優秀技術者表彰」受賞者(3名)

会社名	受賞者名 (敬称略)	工事名
		発注者名
東建設(株)	遠藤 太美雄	H31・32 金沢維持工事
		横浜国道事務所
(株)原兼工務店	岩本 昌典	地方港湾大磯港係留施設整備工事
		平塚土木事務所
(株)田代組	杉山 昭二	二級河川酒匂川(山北町山北)災害復旧工事
		県西土木事務所

○「優秀技術者表彰」受賞者(17名)

会社名	受賞者名 (敬称略)	工事名
		発注者名
小雀建設㈱	若林 勝巳	R1 西湘ハ ^パ ィ ^ス 災害対策その3 工事 横浜国道事務所
馬淵建設㈱	濱田 和秀	都市計画道路環状3号線(戸塚地区)街路整備工事(その25) 横浜市
㈱長野工務店	相澤 良孝	都市計画道路桂町戸塚遠藤線(上倉田戸塚地区)街路整備工事(第3工区その13) 横浜市
㈱重田組	寺田 義明	土橋地区ほか下水枝線第51号工事 川崎市
大野土建㈱	平池 一郎	一級河川相模川(相模原市緑区大島)災害復旧工事 厚木土木事務所
鉄建基礎㈱	大塚 保明	日連大橋修繕工事 相模原市
(有)下里建設	金城 匡彦	三浦縦貫道路Ⅱ期(4工区整備工)道路改良工事 横須賀土木事務所
㈱鎌倉日本土木	山内 篤史	鎌倉市雪ノ下3丁目6番付近配水管改良工事 企業庁 鎌倉水道営業所
㈱入内島土建	榎本 久志	令和元年度 河川改修工事公共(その13) 県単(その18) 藤沢土木事務所
亀井工業㈱	佐藤 順一	R1 宮ヶ瀬副ダム堆積土砂撤去災害復旧工事 相模川水系広域ダム管理事務所
㈱エス・ケイ・ディ	青地 美雄	R1 西湘ハ ^パ ィ ^ス 災害対策その2 工事 横浜国道事務所
(有)西村組	松澤 好勝	道中地区急傾斜地崩壊対策工事 県西土木事務所 小田原土木センター
㈱水野建設	田邊 義雅	令和2年度第1号公共下水道大根第10雨水幹線整備路面復旧工事 秦野市
㈱坂本組	坂本 郁夫	二級河川金目川(平塚市唐ヶ原)河川改修工事 平塚土木事務所
㈱清川建設	落合 純二	県道64号(古在家ハ ^パ ィ ^ス)橋台工事 厚木土木事務所
国土開発工業㈱	外川 博一	R1 相模川田村河道掘削工事 京浜河川事務所
関東緑地土木㈱	田川 崇之	県道42号(厚木市三田)橋脚工事 厚木土木事務所

イ「功労者表彰」受賞者

表彰規程に基づき20年以上同一企業の法人会員に登録された技術者及び20年以上会員として在籍している個人会員技術者に対して表彰状及び記念品を贈った。

受賞者33名(22社・個人1名)

支部	受賞者数	支部	受賞者数
横浜支部	4名	平塚支部	1名
川崎支部	3名	足柄支部	3名
相模原支部	2名	秦野支部	1名
津久井支部	4名	伊勢原支部	5名
横須賀支部	3名	県央支部	4名
藤沢支部	1名	個人会員	1名
茅ヶ崎支部	1名		

②令和4年度「技術者表彰」における審査

ア 事前審査(参与会)

○審査日 1月16日

○審査対象 36名(12支部)

○審査方法 提出調書等により審査を行った。

イ 最終審査(運営委員会)

○審査日 3月6日

○審査対象 36名(14支部)

○審査方法 事前審査結果等を説明後、表彰候補者を選考した。選考結果について会長に報告し受賞者を決定した。

(2) 全国土木施工管理技士会連合会表彰規程に基づく表彰

①表彰規程第4条関係 第2号「優良工事として表彰された工事に従事し、特に優秀な成績をあげ、他の模範となる者」として推薦し、受賞した。(令和4年5月)

[受賞技術者(推薦枠2名)]

会社名	受賞者名 (敬称略)	工事名
		発注者名
奈良建設(株)	戸田 繁朗	H30 横環南戸塚・栄地区改良工事
		横浜国道事務所
(株)磯部組	磯部 健一	二級河川酒匂川(谷戸大橋付近)災害復旧工事
		県西土木事務所

② 表彰規程第3条、5条関係として推薦し、受賞した。(令和4年5月)

[受賞技術者(推薦枠規程各1名)]

(敬称略)

表彰規程	受賞者
表彰規程第3条-基準2の(2)のロ 土木施工管理技士会の役員 (6年以上の在任者で役員として尽力し、その功績が顕著な者)	清水 卓三
表彰規程第5条 特別の功労者 (8年以上にわたり土木施工管理技士会に献身的に貢献)	山田 邦久

5 組織基盤の強化

[令和4年度 新規会員入会状況]

項目	新規法人会員入会状況	
	新規入会企業数	新規登録技術者数
支部		
横浜支部	1社	3名
川崎支部	1社	3名
津久井支部	1社	2名
鎌倉支部	4社	10名
合計	7社	18名

6 会議の開催

(1) 総会

○5月24日 神奈川県建設会館

議題

第1号議案 令和3年度 事業報告について

第2号議案 令和3年度 決算の承認について

第3号議案 令和4年度 事業計画について

第4号議案 令和4年度 予算の承認について

第5号議案 任期満了に伴う役員改選について

(2) 理事会

○4月26日 神奈川県建設会館

協議事項

・令和3年度事業報告(案)及び収支決算(案)について

・令和4年度事業計画(案)及び予算(案)について

・一部様式の見直し(案)について

報告事項

・役員改選に伴う「令和4年度理事選出(案)」への書面表決について

(3) 運営委員会

①第1回 7月6日 神奈川県建設会館

議題

- ア 令和4年度技士会事業計画について
- イ 支部ヒアリング結果等について
- ウ 「工事情報共有システム (ASP) 及び遠隔臨場試行に伴う説明会」及び「試行に係る支援策」について

②第2回 10月31日 神奈川県建設会館

議題

- ア 技術管理課との懇談会について

③第3回 3月6日 神奈川県建設会館

議題

- ア 技士会「優秀技術者表彰」審査について
- イ 令和4年度 技士会事業執行状況について
- ウ 令和5年度 事業計画 (案) について

(4) 参与会

第1回 4月20日

第2回 1月16日 (技士会優秀技術者表彰等選考に伴う事前審査)

7 その他

(1) 全国土木施工管理技士会連合会 総会・理事会・担当者会議等への参加

①令和4年度 全国土木施工管理技士会連合会 定時理事会

○日時 5月19日

○会場 神奈川県建設業協会 役員室 (リモート参加)

○出席者 長谷川会長

○審議事項

- ・第1号議案 令和3年度 事業報告及び収支決算 (案) に関する件
- ・第2号議案 顧問の選任に関する件

②令和4年度 全国土木施工管理技士会連合会 定時総会

○日時 6月3日

○会場 アルカディア市ヶ谷

○出席者 長谷川会長

○審議事項

- ・第1号議案 令和3年度 事業報告及び収支決算 (案) に関する件
- ・第2号議案 役員改選に関する件

③令和4年度 全国土木施工管理技士会事務局長及び実務担当者合同会議

○日時 12月8日

○会場 アルカディア市ヶ谷

○出席者 鳥谷越事業部長事務代理、廣田主査

○議題

- ・技士会連合会活動の現況について
- ・令和5年度 技士会活動計画支援策について
- ・CPDS について
- ・監理技術者講習について
- ・各種セミナーについて
- ・国土交通省との意見交換会について 等

(3) 図書配付

(一社)全国土木施工管理技士会連合会「JCMマンスリーレポート」の配布

第2号議案 令和4年度 決算について

令和4年度 神奈川県土木施工管理技士会 収支決算書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

(単位:円)

収 入 の 部		予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	差 異 (A-B)	摘 要
科 目	中 科 目				
会 費		4,895,000	5,031,000	△ 136,000	
	法人会員会費	4,740,000	4,866,000	△ 126,000	
	賛助会員会費	40,000	40,000	0	
	個人会員会費	115,000	125,000	△ 10,000	
助 成 金		700,000	700,000	0	
	助 成 金	100,000	100,000	0	協会助成金
	前受金取崩収入	600,000	600,000	0	JCM助成金前受け分
雑 収 入		280,000	256,403	23,597	JCMより(セミナー開催経費)
当 期 収 入 合 計 (A)		5,875,000	5,987,403	△ 112,403	
前 期 繰 越 収 支 差 額		14,253,111	14,253,111	0	
合 計 (B)		20,128,111	20,240,514	△ 112,403	

支 出 の 部		予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	執 行 残 (A-B)	摘 要
科 目	中 科 目				
事 業 費		4,830,000	3,768,356	1,061,644	
	給 与 費	600,000	600,000	0	
	研 修 講 習 費	200,000	181,000	19,000	
	会 議 費	500,000	339,110	160,890	運営委員会
	連 絡 調 整 費	500,000	233,029	266,971	参与会
	情 報 伝 達 費	200,000	125,397	74,603	会員への情報提供経費
	現 場 見 学 費	200,000	55,370	144,630	
	旅 費 交 通 費	1,100,000	859,070	240,930	運営委・参与会等日当旅費
	優 秀 技 術 者 表 彰 費	350,000	271,750	78,250	賞状・記念品代
	功 労 者 表 彰 経 費	150,000	76,930	73,070	賞状・記念品代
	負 担 金	1,030,000	1,026,700	3,300	JCM会費
管 理 費		1,490,000	1,308,781	181,219	
	給 与 費	600,000	600,000	0	
	総 会 費	150,000	157,530	△ 7,530	会場使用料・記念品代
	会 議 費	20,000	0	20,000	
	旅 費 交 通 費	100,000	48,120	51,880	
	通 信 運 搬 費	60,000	48,986	11,014	会費請求書他
	消 耗 品 費	50,000	17,637	32,363	
	印 刷 製 本 費	50,000	31,413	18,587	
	賃 借 料	360,000	360,000	0	事務所部屋代
	雑 費	100,000	45,095	54,905	
交 付 金		474,000	479,585	△ 5,585	
	支 部 交 付 金	474,000	479,585	△ 5,585	会費×10%
予 備 費		50,000	0	50,000	
当 期 支 出 合 計 (C)		6,844,000	5,556,722	1,287,278	
当 期 収 支 差 額 (A)-(C)		△ 969,000	430,681	—	
次 期 繰 越 収 支 差 額 (B)-(C)		13,284,111	14,683,792	—	

貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	小計金額	合計金額
I 資 産			
1 流動資産			
銀行預金	15,283,792		
仮払金	0		
流動資産合計		15,283,792	
2 固定資産			
財政調整基金	6,000,000		
固定資産合計		6,000,000	
資産合計			21,283,792
II 負 債			
前受金	600,000		
流動負債合計		600,000	
負債合計			600,000
III 正味財産			
正味財産			20,683,792
(うち当期正味財産増加額)			(430,681)
負債及び正味財産合計			21,283,792

財 産 目 録

(令和5年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	小計金額	合計金額
I 資 産			
1 流動資産			
普通預金(横浜銀行関内支店)	15,283,792		
仮払金	0		
流動資産合計		15,283,792	
2 固定資産			
定期預金(横浜銀行関内支店)	6,000,000		
(財政調整基金)			
固定資産合計		6,000,000	
資産合計			21,283,792
II 負 債			
1 流動負債			
前受金	600,000		
流動負債合計		600,000	
負債合計			600,000
正味財産			20,683,792

次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

(単位:円)

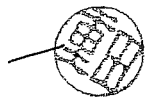
科 目	目 当	期 末	残 高
普 通 預 金			15,283,792
前 受 金			▲ 600,000
合 計			14,683,792
次 期 繰 越 収 支 差 額			14,683,792


意見書

令和4年度事業報告及び収入支出決算書につき、諸帳簿及び関係書類と対照監査したところ、いずれも正確なることを認めます。

令和5年4月18日

神奈川県土木施工管理技士会

監事 重田 洋 

監事 山崎 泰丈 

監事 浅沼 平 

第3号議案 令和5年度 事業計画について

1 関係機関との意見交換会の開催

公共工事の施工現場の課題抽出のために、参与会に協力いただき、各支部におけるヒアリングを実施した上で、県等との意見交換会を開催し、工事施工等に関する諸問題の解決を図る。

- (1) 各種意見交換会開催に伴う各支部等とのヒアリングの開催
- (2) 国・県等発注者等への意見・要望の取りまとめ（ヒアリングの主な意見）
- (3) 県技術管理課等との懇談会の開催
- (4) 県各事務所工務部長等との情報交換の開催

2 研修・講習等

- (1) 現場技術関係研修会等の開催

① 県発注工事技術管理説明会（CPDS 2 ユニット予定）

- 主催 （一社）神奈川県建設業協会・神奈川県土木施工管理技士会
- 後援 神奈川県県土整備局
- 協賛 神奈川県建設産業団体連絡協議会
- 日程 令和5年7月下旬
- 講師 県技術管理課他

② DX への対応に向けた研修

③ 若手中堅社員フォローアップ研修（CPDS 7 ユニット予定）

- 共催 （一社）神奈川県建設業協会・神奈川県土木施工管理技士会
- 日程 令和5年6月1日～6月2日
- 内容 若手中堅社員を対象とした技術力向上等に向けた研修
- 講師 鈴木正司氏、國本未華氏（㈱ウェザーマップ）、古橋麻美氏（㈱やさか創研 代表取締役）

④ 会計検査の指摘事例から学ぶ設計・施工不良の改善策（CPDS6 ユニット予定）

- 共催 （一社）神奈川県建設業協会・神奈川県土木施工管理技士会
（一財）経済調査会
- 日程 令和5年10月19日
- 内容 施工不良、設計不適切を中心とした指摘事例の解説や改善策等
- 講師 芳賀昭彦氏（（一財）経済調査会 技術顧問）

⑤ 1級土木施工管理技士受験対策講座

⑥ その他説明会の開催

ア 関東地方整備局の入札・契約、総合評価の実施方針等に関する説明会（CPDS2 ユニット予定）

- 日程 令和5年6月19日
- 会場 神奈川県建設会館
- 講師 関東地方整備局職員

⑦ JCM（全国技士会）セミナーの開催

ア 基礎から学ぶ「建設関係法令及び建設関係新技術等」（CPDS4 ユニット）

- 共催 神奈川県土木施工管理技士会・全国土木施工管理技士会連合会
- 協力 神奈川県建設業協会
- 日程 令和5年7月14日

イ その他 JCM セミナー7月以降開催予定

3 現場見学会の開催

最新技術による工法等の工事現場を見学し、今後の工事施工の参考にするとともに、会員相互の意見交換並びに親睦を図ることを目的に実施する。

4 情報の収集及び調査等

- (1) 土木関連の技術情報・法規等の情報を迅速かつ的確に提供する。
- (2) DX への対応（遠隔臨場、リモート、ICT 施工、ASP 等）
- (3) その他 DX 等における調査研究

5 組織基盤の強化

- (1) 神奈川県建設業協会会員企業で当会に加入をしていない企業に対し、適時会員数増加のための活動を行う。
- (2) 組織の健全運営に向けた会費の検討

6 会議の開催

- (1) 総会 (年1回)
- (2) 臨時総会 (必要に応じ開催)
- (3) 理事会 (随時)
- (4) 運営委員会 (概ね年3~4回) ※表彰審査委員会を含む

7 表彰

- (1) 神奈川県土木施工管理技士会表彰規程による表彰

- ① 優秀技術者表彰等

令和5年度に国・県・政令市から優良工事等の技術者として表彰された会員登録技術者等について審査を行い、選考のうえ次年度表彰する。

- ② 功労者表彰

20年以上同一企業の法人会員に登録された技術者及び20年以上会員として在籍している個人会員を表彰する。

- (2) 全国土木施工管理技士会連合会表彰への推薦

- ① 表彰規程第3条関係「永年にわたり役員、委員会の委員又は職員として尽力し、その功績が顕著な者」に該当する者を推薦する。

- ② 表彰規程第4条関係「優良工事として表彰された工事に従事し、特に優秀な成績をあげ、他の模範となる者」を推薦する。

- ③ 表彰規程第5条関係「特別の功労者」に該当する者を推薦する。

8 その他

- (1) 技士会運営に対する参与からの支援等

- ・ 参与会等での技士会運営に対するアドバイス・専門的意見の聴取
- ・ 支部ヒアリング等への参加
- ・ 県等との意見交換会（情報交換）等への参加
- ・ 表彰事業における審査等への協力

- (2) 全国技士会定時総会・事務担当者会議への参加

第4号議案 令和5年度 予算について

令和5年度 神奈川県土木施工管理技士会 収支予算書

自 令和5年 4月 1日
至 令和6年 3月 31日

(単位: 円)

科 目		入 入 の 部			摘 要
大 科 目	中 科 目	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	増減 (A-B)	
会 費		5,031,000	4,895,000	136,000	
	法人会員会費	4,866,000	4,740,000	126,000	
	賛助会員会費	40,000	40,000	0	
	個人会員会費	125,000	115,000	10,000	
助 成 金		700,000	700,000	0	
	助 成 金	100,000	100,000	0	協会助成金
	前受金取崩し収入	600,000	600,000	0	令和4年 JCM助成金
雑 収 入		300,000	280,000	20,000	JCMセミナー協力費
当期収入合計 (A)		6,031,000	5,875,000	156,000	
前期繰越収支差額		14,683,792	14,253,111	430,681	
合 計 (B)		20,714,792	20,128,111	586,681	

科 目		支 出 の 部			摘 要
大 科 目	中 科 目	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	増減 (A-B)	
事 業 費		5,150,000	4,830,000	320,000	
	給 与 費	600,000	600,000	0	(協会へ)
	研 修 講 習 費	200,000	200,000	0	技術管理説明会資料等
	会 議 費	600,000	500,000	100,000	運営委員会・技術管理課との懇談会等
	連 絡 調 整 費	550,000	500,000	50,000	
	情 報 伝 達 費	200,000	200,000	0	会員への情報提供
	現 場 見 学 費	250,000	200,000	50,000	
	旅 費 交 通 費	1,200,000	1,100,000	100,000	運営委・表彰現地調査等旅費
	功 労 者 表 彰 経 費	150,000	150,000	0	記念品代
	優 秀 技 術 者 表 彰 経 費	350,000	350,000	0	賞状・記念品代
	負 担 金	1,050,000	1,030,000	20,000	JCM会費
管 理 費		1,480,000	1,490,000	△ 10,000	
	給 与 費	600,000	600,000	0	(協会へ)
	総 会 費	200,000	150,000	50,000	
	会 議 費	10,000	20,000	△ 10,000	理事会
	旅 費 交 通 費	50,000	100,000	△ 50,000	
	通 信 運 搬 費	60,000	60,000	0	
	消 耗 品 費	50,000	50,000	0	
	印 刷 製 本 費	50,000	50,000	0	
	賃 借 料	360,000	360,000	0	事務所代、光熱費等(協会へ)
	雑 費	100,000	100,000	0	
交 付 金		487,000	474,000	13,000	
	支 部 交 付 金	487,000	474,000	13,000	
予 備 費		50,000	50,000	0	
当期支出合計 (C)		7,167,000	6,844,000	323,000	
当期収支差額 (A)-(C)		△ 1,136,000	△ 969,000	△ 167,000	
次期繰越収支差額 (B)-(C)		13,547,792	13,284,111	263,681	